

2023年6月15日

4年

(教科) 総合的な学習の時間

- (1) 目的： 地域で酪農（牛の搾乳）に携わっている森本さんの話を聞き、氷川町のよさに気づくとともに、総合的な学習の時間で取り組む「いのちの学習」の方向付けとする。

(2) 授業の様子（GTの思いなど）

- 酪農の様子を事前に映像で撮影し、その映像を見ながら質問をした。
- 実際に餌を触ったり、匂ったりした。
- 牛についてもっと知ってほしい。
- なぜ酪農家になろうとしたのかの考えを伝えてもらった。



(3) 学習の様子（写真）

「酪農」では、具体的にどのような仕事をしているのかを映像を見ながら確認した。牛を何頭飼育しているのか、どのような機械を利用しているのかなど質問をしながらイメージをした。実際に餌を触り、独特な香りや手触りに親しむことができた。酪農は大変だけど、楽しい仕事であることを伝えられた。



(4) 児童の感想やつぶやきなど

- ほし草は、いぐさのにおいに似ていました。私はまゆさんの話を聞いて、らく農の仕事をしたくなりました。
- 森本さんは動物が好きだから、牛を育てようと思ったことが分かりました。牛のミルクは1ぴき1ぴき味がちがうことも分かりました。牛はかわいいと思ったのでわたしも牛を育てたいと思います。
- 森本さんは毎日牛のお世話をしているからすごいと思いました。私は牛乳がきらいだけど、これからは飲もうと思いました。
- 牛のごはんは、いろいろまぜてあると知りました。森本さんの牛を育てているところに行って、牛を見てみたいです。牛乳を飲んでみたいです。まゆさん、これからもお仕事がんばってください。